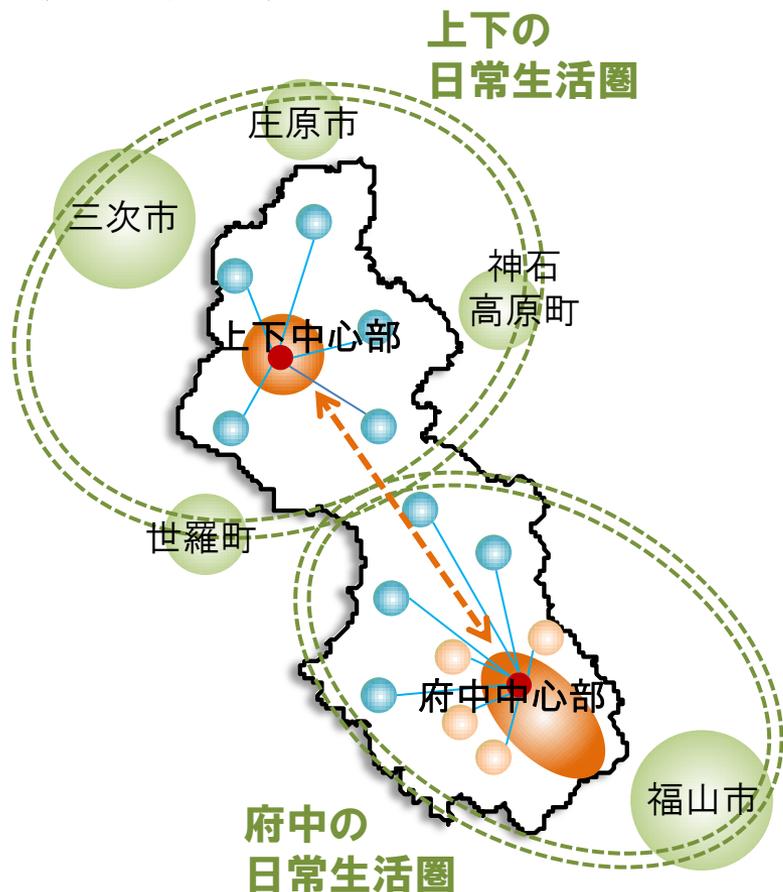


ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けた「まちづくりビジョン」を検討

〔ビジョンイメージ〕



① 府中市全体の骨格について

- ・上下と府中の関係性
- ・福山市との関係性

② 府中中心部について

- ・府中市の中心拠点としてのあり方

③ 上下中心部について

- ・旧上下町の生活を支える拠点としてのあり方

④ 府中周縁部について

- ・基盤が脆弱な住宅団地のあり方
- ・市街化区域縁辺部の低密住宅地のあり方

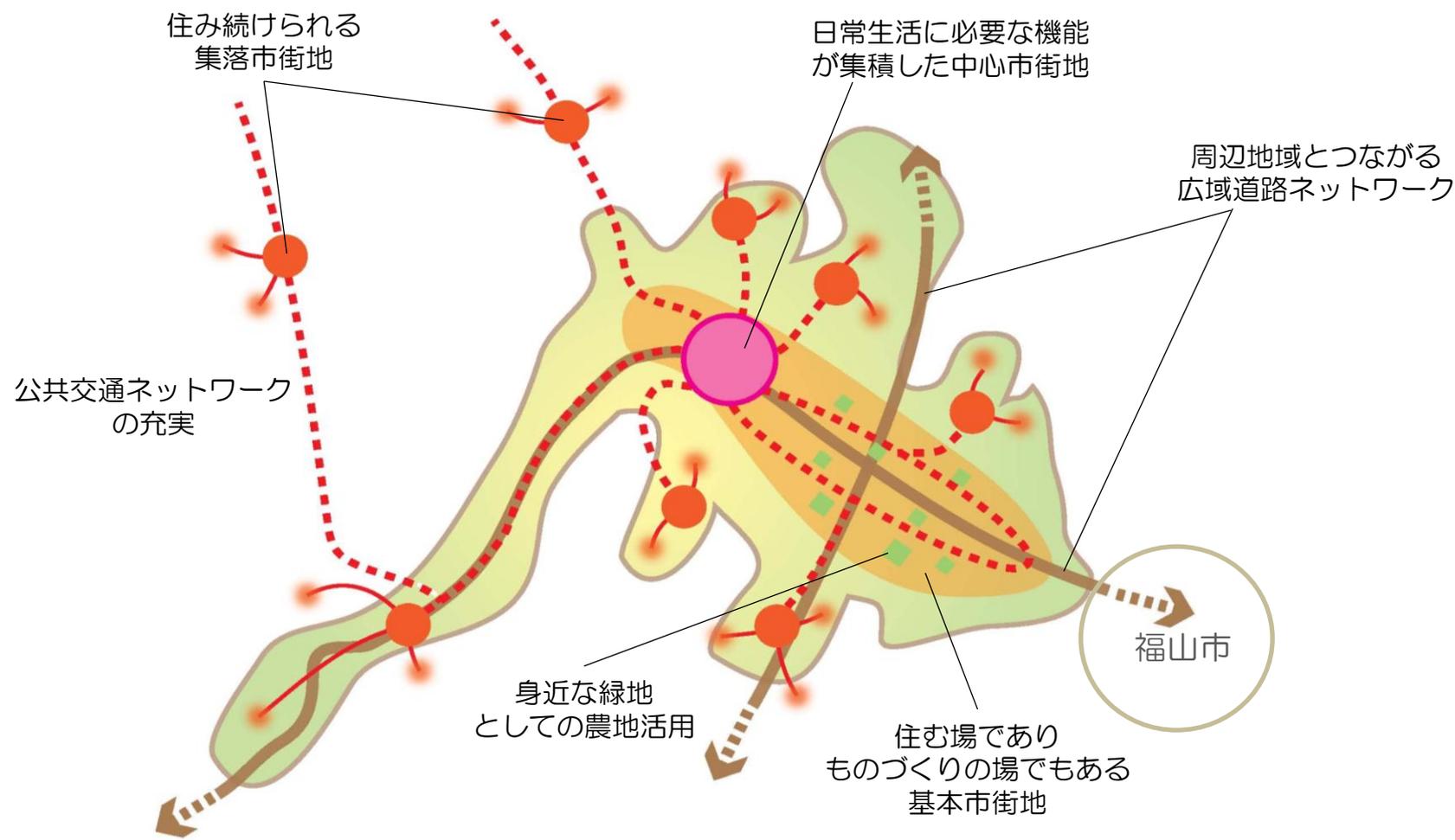
⑤ 集落市街地について ※

- ・住み続けられる場所としていくためのあり方

※本来は立地適正化計画の対象区域外となるが、府中市では検討し、計画に位置づけていく

検討したビジョンをふまえて立地適正化計画を策定

目指すべき都市像



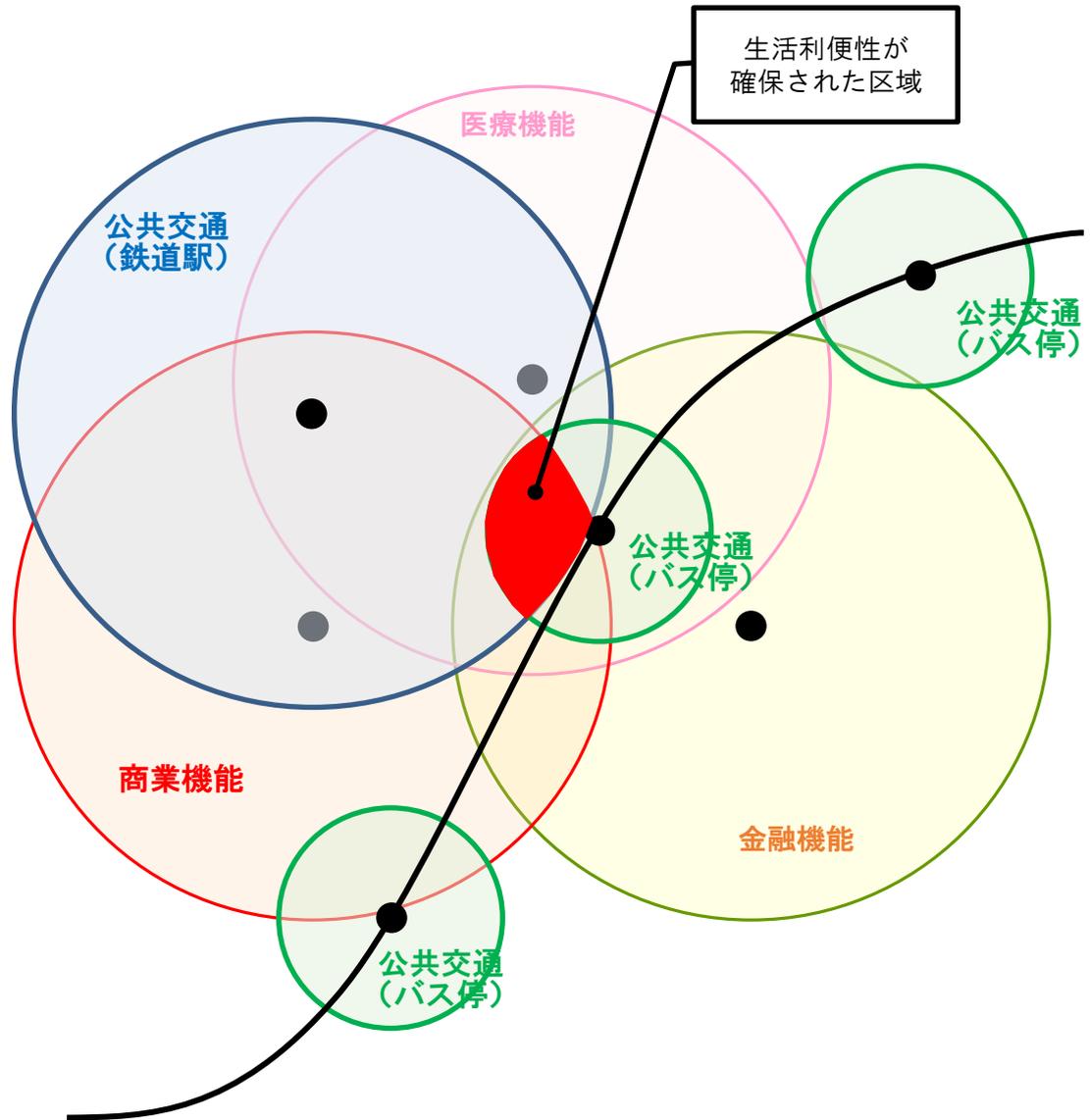
「府中市都市計画マスタープランより抜粋」

中心市街地と集落市街地がつながり、主要都市とも結びつく
ネットワーク型のコンパクトシティ

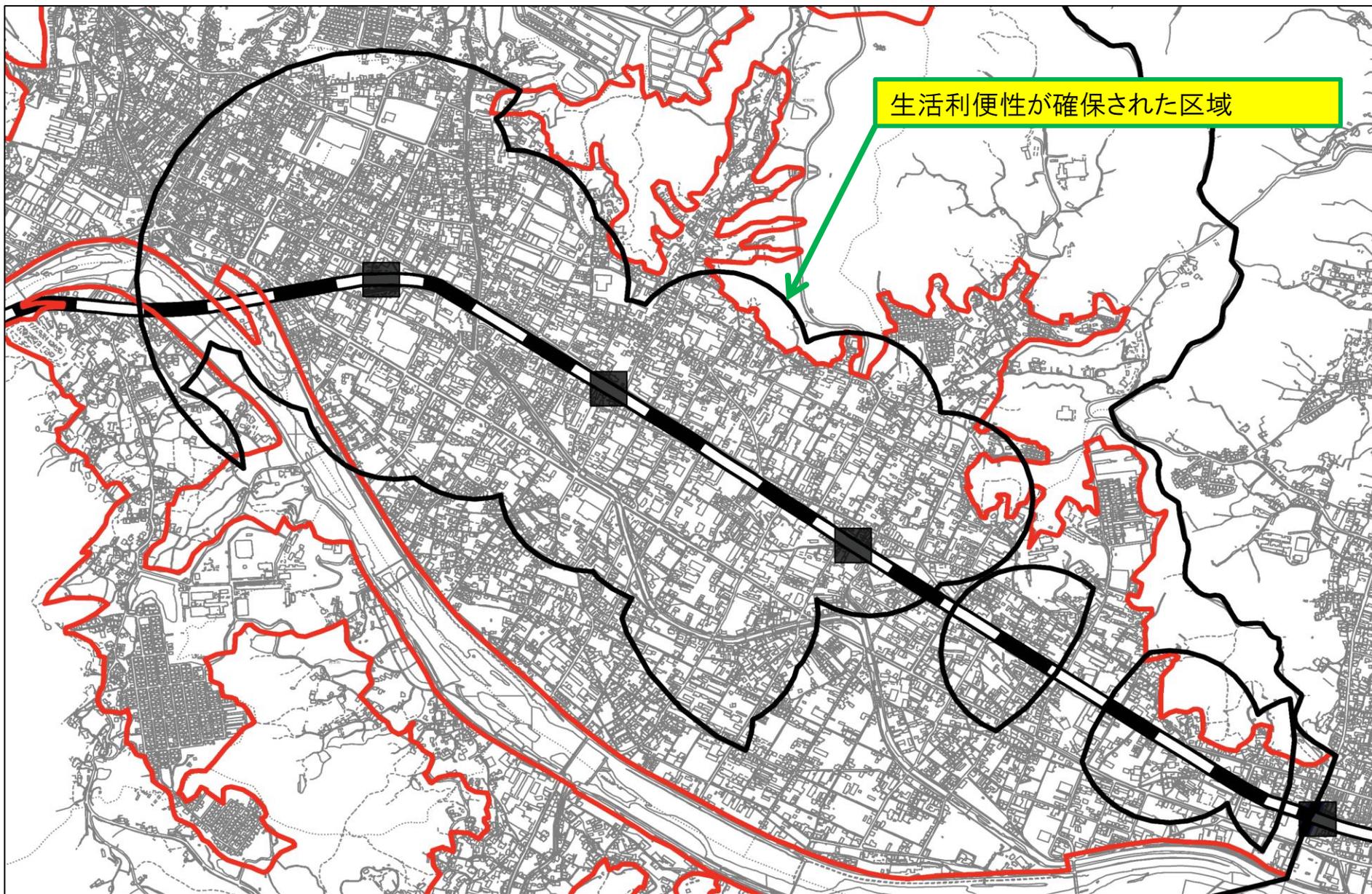
区域設定の検討

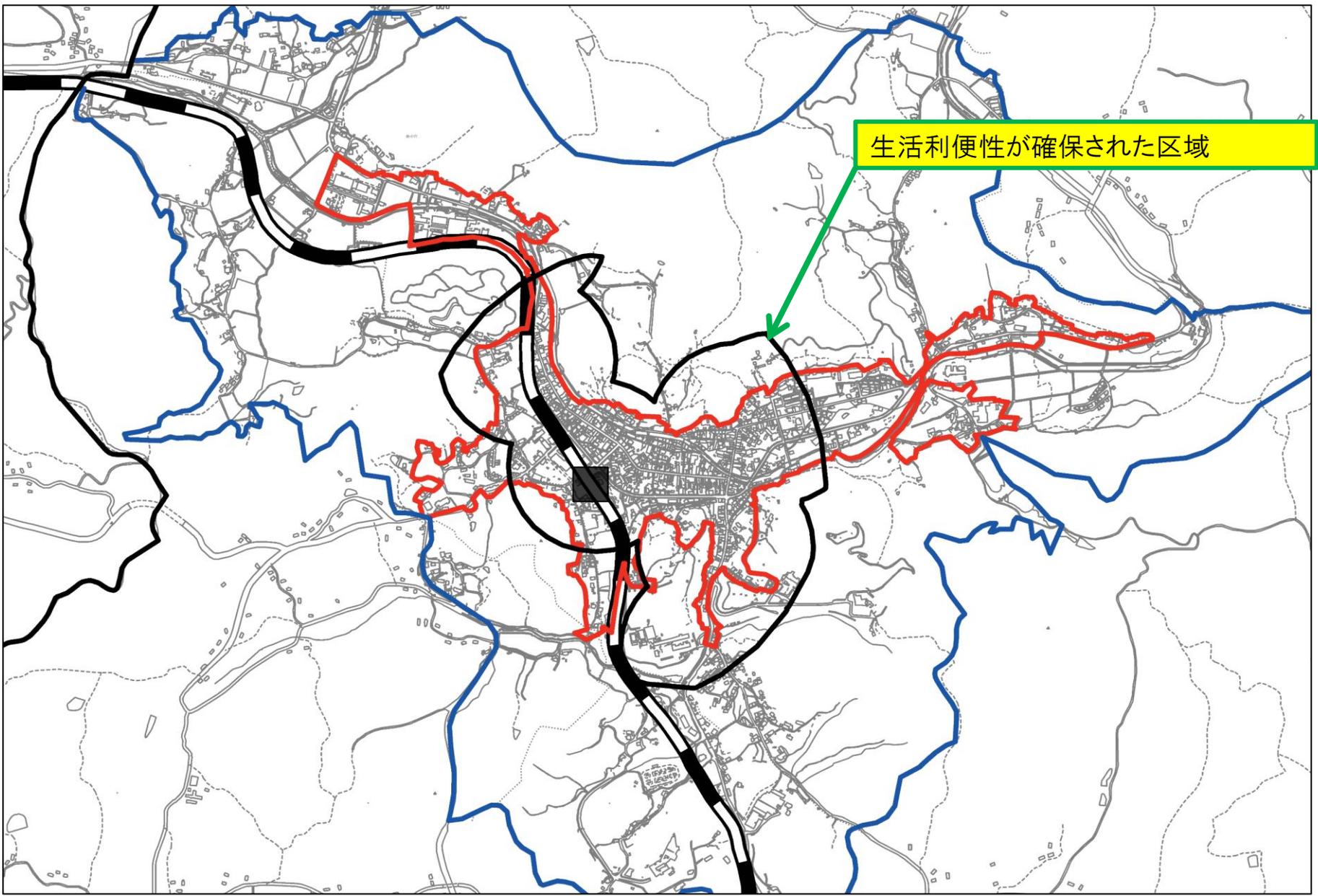
公共交通(バス停・鉄道駅)の徒歩圏を設定し、主要3機能と、公共交通(バス停及び鉄道駅)の徒歩圏が重複する区域を整理し、「生活利便性が確保された区域」を抽出した。

【徒歩圏】
・鉄道駅: 800m
・バス停: 300m



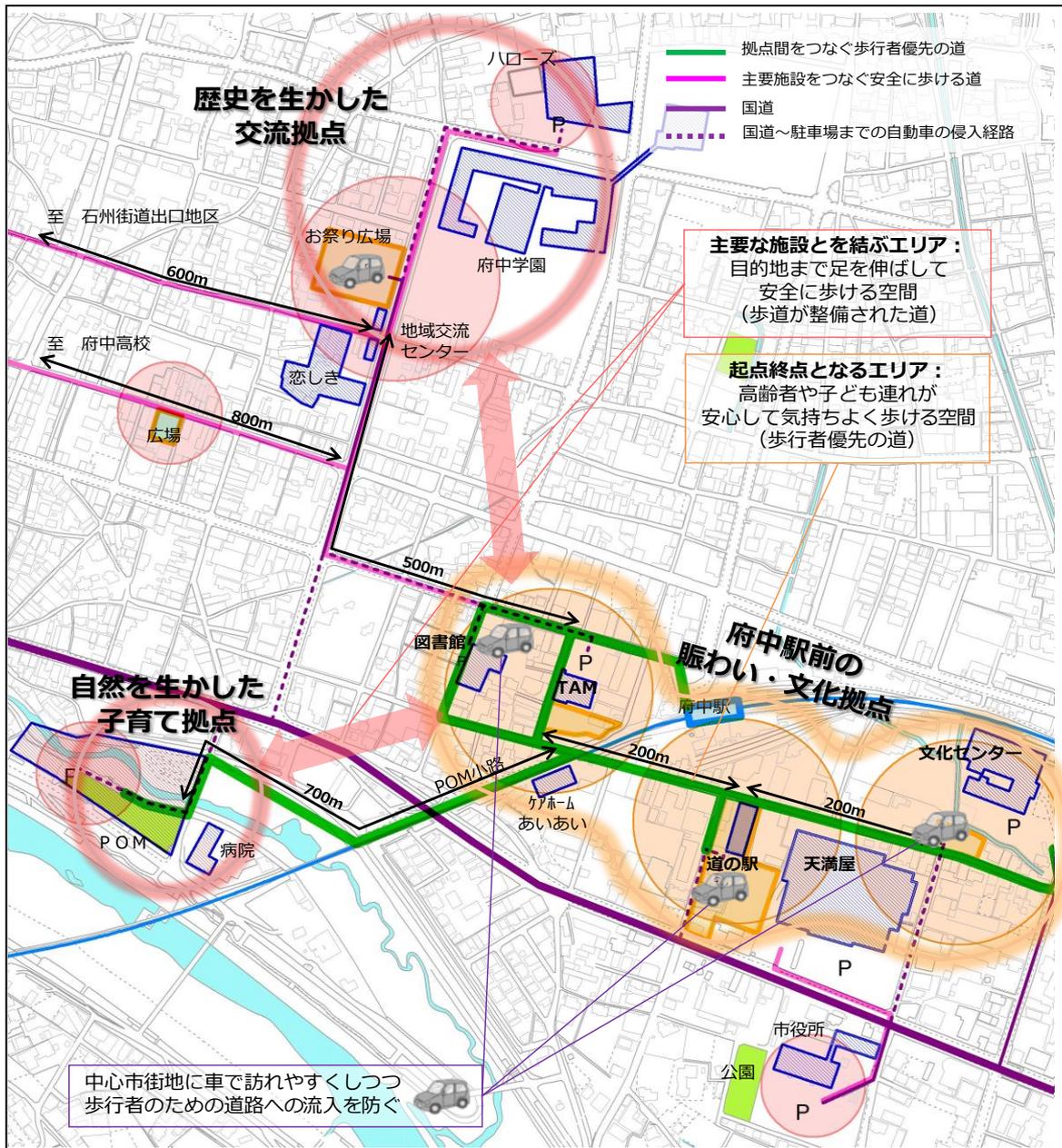
区域設定の検討





生活利便性が確保された区域

整備の方針



○府中駅駅前広場の整備イメージ



○府中駅南側の賑わい拠点イメージ



○府中市こどもの国(POM)

○都市再生整備計画

